

2008年
8月15日
No.50

さざなみ

〒520-0043
大津市中央1丁目5-25
小堀マンション2030号室
さざなみネット
(金融労連・全国金融一般労働組合滋賀支部)
TEL・FAX 077-522-7868



平和、環境、貧困・・・憲法を力に 未来をひらく女性たち

第54回日本母親大会が7月26・27日、名古屋
市で開かれ、のべ1万5千人が参加しました。さざ
なみネットからは清水執行委員と植木会計監事が参加
しました。

子どもをめぐる事件や広がる格差、社会保障、食・
環境問題など切実な願いをもちより、「今こそ社会を
変え、私たちの手で憲法を生かした平和な未来をきり
ひらこう」との思いがあふれました。

「自衛隊のイラク派兵は憲法違反」との名古屋高裁
判決に対する連帯の拍手で開会した全体会。大会代表
委員の新婦人高田公子会長は、「戦争か平和かのせめ
ぎあいの中で私たちは未来に手渡す宝物・日本国憲法
を守りぬいてきました。そのことは世界の誰一人の命
も奪ってこなかった事実としてさんぜんと輝いていま
す。青く緑豊かな地球を、ごいっしょに次の世代へ引

き継ぐ責任
を果たそう
ではありま
せんか」と
高らかに開
会宣言しま
した。

つづいて、
一橋大学教
授の渡辺治
さんが「憲

法を力に 未来をきりひらく」と題して記念講演。憲
法を生かしてきた歴史を振り返りながら、「改憲策動
をとんざさせた私たちのたたかいを確信に」との力強
い訴えに、共感と決意がひろがりました。



熱気あふれる全体会

参加者の感想

分科会 ビックてい談ー日本と世界のゆくえを語る 今を変えるのは国民 無知・無関心・あきらめが敵

38の分科会はどれも魅力あり行くところに悩みま
す。「ビックてい談ー日本と世界のゆくえを語るー憲
法・くらし・文化」の分科会に入りました。経済同友
会終身幹事の品川正治さんとジャーナリストの堤未果
さん、NHKアナウンサーの古屋和雄さんによる4時
間にわたるてい談は、予想通り2階まで満席で、熱気
にあふれました。「貧困大国アメリカ」の著者堤未果
さんが語るアメリカの現状は日本の今と重なる所も多
く、その方向に動いていることに恐怖を感じますが、
決定的に違うのは日本は戦争をしない国であり、アメ
リカは戦争をする国だということです。「金融、貧困、
戦争は一体のもの」「生存権が壊れ戦争へ・・・」「感動

と誇りを持った時にエネルギー
が出る」等の言葉が心に残り、
「今の状態を変えられるのは
国民であり、無知、無関心、
あきらめが敵である」「人間
の目を見た現憲法は世界に発
信できるものである」と憲法、
くらし、文化と幅広い分野に
渡りました。

地域で、「日本の青空」
を見た後でもあり、ますま
す憲法大好きになりました。



きょうされん
「働く仲間の歌」
入賞作品
「にぎやかな
ミニバラたち」

店長
(A支)



毎日いろいろトラブ
ル起きる。リスク商品
のトラブル・取引先と
のトラブル・事務トラ
ブル・行員のトラブル
など、最近は何が起き
るか分からない。毎日
が本当
に恐ろ
しい。

何が起きるか
わからない
恐ろしい

銀行を退職し、関連
会社に勤めていますが、
最近ノルガきびしく、
仕事になかなか終わら
ません。地域の客員会
にさえ、仕事が終わら
ず遅刻してしまいまし
た。

関連会社
ノルマきびしく
仕事終わらない

職場の声